

LIFE2024・生体医工学シンポジウム 2024

広告 募集要項

会期：2024年9月12日—14日

会場：東京大学 本郷キャンパス

LIFE2024

(日本機械学会福祉工学シンポジウム 2024・第39回ライフサポート学会大会・
第23回日本生活支援工学会大会)

大会長 佐久間一郎

生体医工学シンポジウム 2024

組織委員長 小林英津子

ご挨拶

謹啓

貴社におかれましては益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より当研究会の活動に格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度「LIFE2024（日本機械学会福祉工学シンポジウム2024・第39回ライフサポート学会大会・第23回日本生活支援工学会大会）」を令和6年9月12日(木)～14日(土)に、東京大学工学部2号館（文京区本郷）において開催させていただきます。

また今回は日本生体医工学会の「生体医工学シンポジウム2024」（組織委員長 東京大学大学院工学系研究科 小林英津子教授）と同時開催いたします。学会活動の連携を強化し分野融合を促進すると同時に、類似の領域に関わる学会大会の重複開催による資源の無駄を省き、学会活動の効率化と活性化を図りたいと考えております。LIFE2024は福祉工学、リハビリテーション工学、社会支援技術などの研究を主たる分野としており、目指す機能実現には生体医工学シンポジウムで扱われる種々の生体医工学技術が活用できます。またヘルスケアとメディカルケアの境界もあいまいになりつつあり、両分野をカバーする学会活動の合同開催により、これらの分野における技術開発に貢献していきたいと考えております。

このような活動を進めるうえでの産業界からのご支援は極めて重要であり、プログラム集への広告の掲載、機器展示、ランチョンセミナー開催、寄付金につきまして、本学術集会に産業界からのご支援をいただきたくお願いする次第であります。開催概要、予算計画、募集要項を別紙のとおり記載いたしました。

つきましては、社会情勢厳しい折に誠に恐縮とは存じますが、何卒、本学会大会運営のため趣意をご賢察頂き、ご協賛賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴社の一層のご発展を心より祈念いたしております。

謹白

2023年10月吉日

LIFE2024 大会長
東京大学大学院工学系研究科・教授
佐久間一郎

生体医工学シンポジウム2024
東京大学大学院工学系研究科・教授
組織委員長 小林英津子

LIFE2024 開催概要

大会名称 : LIFE2024 (日本機械学会福祉工学シンポジウム 2024・第 39 回ライフサポート学会大会・第 23 回日本生活支援工学会大会)

会 期 : 令和 6 年 9 月 12 日 (木) ~14 日 (土)

会 場 : 東京大学工学部 2 号館
〒113-8656 文京区本郷 7-3-1

会 長 : 佐久間一郎 (東京大学大学院工学系研究科, 教授)

参加予定者 : 国内外 約 500 名

参加対象者 : 日本機械学会会員、日本生活支援工学会会員、ライフサポート学会会員、など

参 加 費 : 事前登録 9,000 円 (一般)、4,000 円 (学生)
当日登録 12,000 円 (非会員), 7,000 円 (学生)

協賛依頼先 : IEEE EMBS 日本支部、公益財団法人 共用品推進機構、公益社団法人 計測自動制御学会、産業技術連携推進会議 医療福祉技術分科会、公益社団法人 精密工学会 医療福祉工学専門委員会、公益財団法人 千葉県産業振興センター、公益財団法人 テクノエイド協会、一般社団法人 電気学会 電子・情報・システム部門、電子情報通信学会 ヒューマンコミュニケーショングループ、日本 IFToMM 会議、一般社団法人 日本義肢装具学会、公益社団法人 日本義肢装具士協会、一般社団法人 日本コンピュータ外科学会、一般社団法人 日本作業療法士協会、公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会、公益社団法人 日本生体医工学会、一般社団法人 日本人間工学会、一般社団法人 日本福祉用具供給協会、一般社団法人 日本福祉用具・生活支援用具協会、公益社団法人 日本理学療法士協会、一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会、一般社団法人 日本ロボット学会、一般社団法人 日本ロボット工業会、一般社団法人 人間生活工学研究センター、バイオメカニズム学会

事 務 局 : 〒113-8656 文京区本郷 7-3-1
LIFE2024 大会事務局
(東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻医用精密工学研究室内)

事務局担当 : 中川 桂一
TEL : 03-5841-6480
E-mail: life2024@bmpe.t.u-tokyo.ac.jp

生体医工学シンポジウム 2024 開催概要

名 称：生体医工学シンポジウム 2024

会 期：令和 6 年 9 月 12 日（木）～14 日（土）

会 場：東京大学工学部
〒113-8656 文京区本郷 7 - 3 - 1

組織委員長：小林英津子（東京大学大学院工学系研究科，教授）

参加予定者：国内外 約 500 名

参加対象者：日本生体医工学会会員、など

参 加 費：9,000 円（一般），4,000 円（学生）

主 催：公益社団法人 日本生体医工学会
日本生体医工学会 北海道支部/東北支部/関東支部/甲信越支部/
北陸支部/東海支部/関西支部/中国・四国支部/九州支部

事 務 局：〒113-8656 文京区本郷 7 - 3 - 1
生体医工学会 2024 大会事務局
(東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻医用精密工学研究室内)

事務局担当：小林 英津子
TEL：03-5841-7483
E-mail: jsmbe_sympo2024@bmpe.t.u-tokyo.ac.jp

LIFE2024×生体医工学シンポジウム 2024 所要経費予算概要

収入の部

科目	金額	摘要
1. 学会大会参加費	¥3,842,000	
2. 懇親会費	¥986,000	
3. 補助金 本部からの仮払金	¥600,000	
4. 寄付金	¥500,000	
5. 広告掲載費	¥240,000	30,000 円×8 社
6. 機械展示協賛金	¥1,500,000	150,000 円×10 社
7. ランチョンセミナー共催費	¥1,000,000	500,000 円×2 社
合計	¥8,668,000	

支出の部

	摘要	摘要
1. 事前準備費	¥2,800,000	電子版抄録集、Web ページ制作費、 会議システム委託費
2. 会議関係費 会議費	¥200,000	委員会会議費
懇親会費	¥986,000	
3. 当日会場運営費 会場費	¥1,300,000	
会場設備費	¥520,000	看板設営、展示会場設営費
人件費	¥670,000	学生アルバイト
4. 特別講演関連費	¥300,000	特別講演謝金
5. ランチョンセミナー開催費	¥1,000,000	
6. 事務局運営費	¥342,000	通信費、文具等
7. 雑費	¥300,000	システム決済手数料、イベント保 険、振込手数料
8. 事後処理費	¥250,000	(会計事務所監査料など)
合計	¥8,668,000	

広告募集要項

1. 誌名の名称：
 - ・ LIFE2024（日本機械学会福祉工学シンポジウム 2024・第 39 回ライフサポート学会大会・第 23 回日本生活支援工学会大会）プログラム集
 - ・ 生体医工学シンポジウム 2024 プログラム集
2. 発行部数： 約 500 部(予定)
3. 配布対象：LIFE2024 大会参加者、生体医工学シンポジウム参加者（合計 500 名程度）
4. 広告料金： 1 頁 ¥ 30,000 (A4 版)
5. 申込締切：令和 6 年 7 月 1 日
6. 申し込み方法
下記 URL のフォームからお申し込みください。
版下原稿は紙ベースまたはデータにて事務局宛てにご送付下さい。

<https://forms.gle/jtjzgV69ZBaUR2qP6>



7. 税法上の取り扱い：免税措置はありません